

協議会の目標：迅速かつ確実な避難を可能にする地域防災力の向上（～概ねR3）

■ 第1回減災対策協議会で決定した主な取組とその状況について

| 項 目 | 実施年度 | 備 考 |
|--------------------------------|------|-------------------------|
| ・ 県と市町村のホットラインの構築 | H29～ | 構築済み |
| ・ 避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定 | H29～ | 策定済み |
| ・ 避難情報伝達手段の検討、整備 | H29～ | 各市町村で実施 |
| ・ 要配慮者利用施設における避難確保計画作成に向けた支援 | H29～ | 継続実施 |
| ・ 防災教育（出前講座、自主防災組織に対する研修、避難訓練） | H29～ | 避難訓練等を継続 |
| ・ 実況雨量に基づく簡易水位予測ツールの活用 | H29～ | 主に各地域振興局で活用 |
| ・ 水位計、雨量計の配置見直しや増設 | H30～ | 177基増設（危機管理型） R1運用開始 |
| ・ 水害リスクの高い箇所の合同巡視 | H30～ | 継続実施 |
| ・ 水位周知河川以外の河川の浸水実績の把握及び周知 | H30～ | 県より市町村へ提供 |
| ・ 最大規模の降雨に対する洪水浸水想定区域の公表 | H30～ | H31.3.22 三種川が最初 |
| ・ 新たな浸水想定に基づくハザードマップの作成 | H31～ | 随時 |
| ・ 水位周知河川の追加 | R2～ | R2は熊沢川（鹿角管内） |

■ その他の取組、協議事項

| 項 目 | 実施時期 | 備考 |
|-------------------------------|---------|---------------------|
| 平成29年7月、8月豪雨被害状況の確認 | H30 | |
| 市町村防災担当者アンケート結果共有（H29.7月豪雨直後） | H29、H30 | H29アンケート H30結果検討 |
| 「非水位周知河川」における減災対策への取り組み | H30～ | |
| 緊急行動計画の改定への対応（水防災意識社会の再構築） | R1～ | 土砂災害対策を追加 |
| 避難確保計画の作成支援の状況 | R1～ | 国の支援を活用 |
| 洪水浸水想定区域図、土砂災害警戒区域の指定状況 | R1～ | ホームページで公表 |
| 危機管理型水位計の運用開始、簡易河川監視カメラの設置 | R1～ | か547基を新設 R2運用開始 |
| SNSによる秋田版災害情報発信事業について（県総合防災課） | R1～ | R1試行運用 R2本格運用 |



図 タイムラインの例



図 危機管理型水位計の例



図 河川監視カメラの例



図 想定最大規模降雨の浸水想定区域図の例

減災対策協議会取組実績報告 県と市町村の合同点検状況

平成30年6月26日 岩瀬川(大館市岩瀬地区)



図 県と市町村の合同巡視の例